



令和3年4月7日
横浜市立上白根小学校
【4月号】



<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamishirane/>



アップデートする年に

校長 山崎 由美

今年は3月に桜が満開を迎え、4月に入ると花は散り始めたものの桜の花のピンクと葉の緑のコントラストが美しく感じられています。例年の満開の桜の華やかさだけでなく、新緑の力強さも感じられる新年度のスタートとなりました。

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。令和3年度は、55名の新入生を迎えスタートしました。新しい職員も加え、気持ちも新たに力を合わせ協力して教育活動に臨んでいきます。保護者・地域の皆様のパワーもいただき、子どもたちとともに歩んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、昨年度から新しい生活様式、学校生活のガイドラインにそって教育活動を行ってきています。“今まではこうだった”が通用しない部分がたくさんありますが、それでも目指している姿が変わっているわけではありません。それは、上白根小学校の子どもたちに「自分で考え、行動できる力をつけてほしい。そして大人になったときに自分のもっている力を出し、輝いてほしい」という願ひです。そこに至るまでの方法は、今まで通りにはいきませんが、今年度も目指す姿に向かって一つひとつの教育活動に意図をもたせ、子どもたちが成長できるようにしていきます。昨年度は with コロナの生活をどのようにしていったらよいか試行錯誤でした。しかし、約1年経験したことで正しく恐れるという意味が少しずつではありますが見えてきました。この1年の経験を生かして子どもたちの安心と安全を守りながら学校の教育活動も工夫してできることを増やしていきたいと思ひます。今年度の方向については改めて、学校説明会資料にてお知らせしますが、今年度は、様々なものをアップデートしていきます。

新しい学年になり子どもたちも「〇年生では、〇〇を頑張ろう。」という気持ちで今日を迎えていることと思ひます。子どもたちも自分自身をアップデートさせていくはずです。学校も今年度はどのように子どもたちを成長させていこうかと今の状況に合わせ、アップデートさせながら頑張っていきます。

様々な制限がある中だからこそ、今まで以上に保護者・地域の皆様の力が大きく影響します。ぜひ、今年度も学校・家庭・地域が三位一体となっていけるようご理解・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。